

報道関係各位

2013年7月23日

## 新築住宅における20年間保証する 新「地盤サポートシステム」サービスを開始 ～高度な調査・解析力に基づき“不同沈下”しないという安心を長期間お約束～

戸建住宅の地盤調査、改良工事を手掛けるジャパンホームシールド株式会社(所在地：東京都墨田区、代表取締役社長：斉藤 武司)は、新築住宅における地盤品質保証を20年間保証する新しい「地盤サポートシステム」を8月より開始します。

2000年4月に、事業者様などの住宅供給者が、新築住宅の瑕疵保証を10年間（特約20年間）にわたり行うことを義務づける法律「住宅品質確保促進法（品確法）」が施行され、ここ数年建物の保証期間を20年保証とする事業者様が増えています。

当社では、従来10年間保証する「地盤サポートシステム」を展開しておりましたが、最新の“スクレードライバーサウンディング試験（SDS試験）”を用いた地盤調査を導入したことによりこの新しいサービス提供が可能になりました。

一般的な地盤調査で用いられる“スウェーデン式サウンディング試験（SWS試験）”では“地盤強度のみ”の判定しかできませんでしたが、SDS試験では、その土地の“詳細な土質判定”まで行える、より詳しい地盤の状態を判断することが可能です。

これにより、長期保証の需要が高まる昨今の市場ニーズにも、単なる保証の長期化だけでなく、長期にわたって不同沈下などへの不安に対して、安心してご提供できる「地盤サポートシステム」を提供できます。

また、新築だけでなく、既存住宅についても、当社が調査を実施した日から10年間保証するサービス「地盤点検システム」も展開します。これにより、長くお住まいの方で一度も地盤調査を行っていない方、お住まいの売却を予定されている方、さらに新築時に当社の地盤調査を実施してから10年以上経過した方など、すべてのお客さまを対象にサービスをご利用いただけることになります。

今後ジャパンホームシールドでは、市場ニーズの変化に対し、地盤調査のプロとして最新の調査方法と豊富な実績による分析で、より豊かで快適な住生活の未来に貢献したいと考えています。

### 本件に関するお問い合わせ先

ジャパンホームシールド株式会社（<http://www.j-shield.co.jp/>）

本社：東京都墨田区両国2-10-14 両国シティコア17F

報道関係の方から：事業推進室 児新（コニイ）

TEL. 03 - 5624 - 1545

※このリリースは、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会にお届けし、ジャパンホームシールド（URL: <http://www.j-shield.co.jp/>）ならびにLIXIL（URL: <http://www.lixil.co.jp/>）のホームページでも発表しています。

<ジャパンホームシールドは（株）LIXILの子会社です>

<参考資料>

■20年間保証する JHS の「地盤サポートシステム」

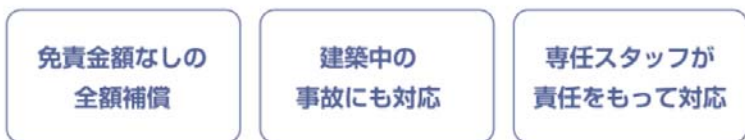
高まる長期保証ニーズにも、当社の高度な調査と分析により安心してご提供します。

品質保証

LIXILグループであるJHSが、高度な調査・解析力に基づいて不同沈下しないという安心を提供する地盤の品質保証。万が一の事故の時も万全な対応をいたします。



地盤サポートシステムは、不同沈下しない地盤の品質をお約束。



建築中の事故にも対応。品質保証期間は工事期間+お引渡し日から20年。



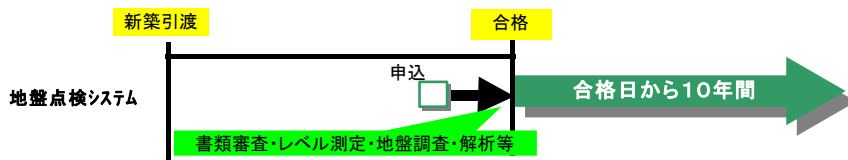
※20年保証対応の基準の注意点

圧密沈下とは別に、古い間地ブロックの埋戻し土砂の吸い出しについては、10年以降に懸念があるため、擁壁の判定基準を厳しくしております。

■既存住宅での保証期間延長も可能な「地盤点検システム」

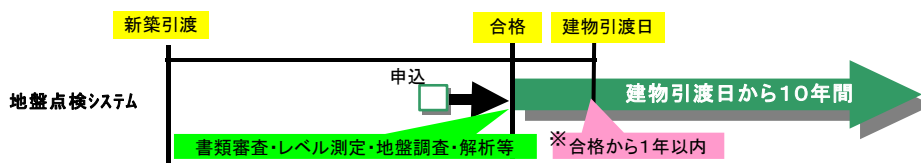
新築時に地盤調査を行っていたとしても、長い年月が過ぎると、周辺環境の変化等により、地盤の状況が変わってしまうこともあります。日本弁護士連合会によると、住宅の不具合に関する相談のうち、その多くが不同沈下に関するものだといわれています。お住まいが節目の築10年を迎えられる方はもちろん、居住後、地盤の安全性を今一度確かめたい方へ、これからも安心して暮らしていただくために新たに点検を実施し、10年間不同沈下しない地盤の品質を確認いたします。

① JHSの定める品質基準に合格した日から10年間



②【売却予定物件】

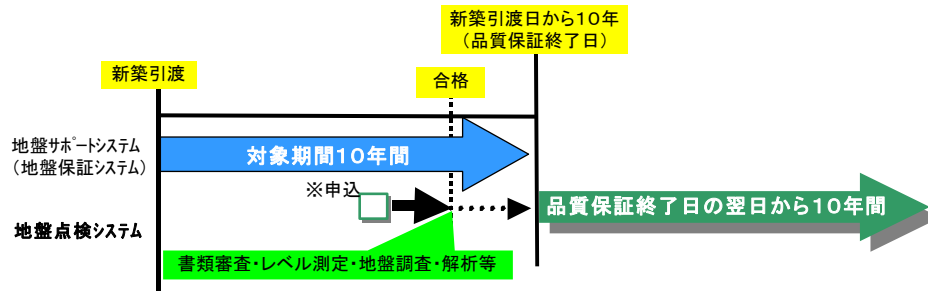
JHSの定める品質基準に合格した日から始まり引渡し日から10年間



※ JHSが定める品質基準に合格した日から1年を経過した日までに引渡しがされない場合には、1年を経過した日から10年間となります。

※ 売却による引渡後に解析等を完了する場合には、JHSの定める品質基準に合格した日から10年間となります。

③【新築時にJHSより品質保証書が発行されている物件】  
品質保証書に記載されている対象期間の終了日から10年間



※ 申込は原則、新築建物の引渡日から9年9ヶ月が経過するまでに行ってください。  
(JHSの行う業務(建物レベル測定、地盤調査・解析等)が新築建物の引渡日から10年以内に完了する必要があります)

◆スクレイドライバースOUNDING試験 (SDS 試験)

- ・地盤強度に加え、詳細な土質判定まで可能
- ・判定の精度を飛躍的に向上

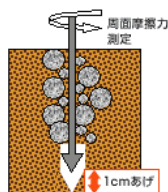
SDS 試験とは、地盤の土質をより正確に判断し、的確な地盤評価を支援するための試験法です。従来の SWS 試験では測定できなかった詳細な土質（粘性土・砂質土・ローム層・腐植土層）の判定を可能にしました。

※（財）ベタリーピングの建設技術審査証明取得済み。



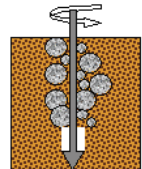
【SDS 試験】

|           |                                      |   |
|-----------|--------------------------------------|---|
| 測定項目数     | 3成分                                  |  |
| 測定項目      | ・重荷: Wsw<br>・回転トルク: T<br>・1回転の沈下量: δ |   |
| 25cm毎測定点数 | 1~7点                                 |   |



【SWS 試験】

|           |                          |   |
|-----------|--------------------------|---|
| 測定項目数     | 1成分                      |  |
| 測定項目      | ・重荷: Wsw<br>(又は回転数: Nsw) |   |
| 25cm毎測定点数 | 1点                       |   |



● SDS 試験

ロッドの先端に掛かる荷重、1回転の沈下量、また、ロッドに作用する周面摩擦力を算出させるために25cm貫入毎にロッドを回転させたまま、1cm引き上げてその際の最大・最小・平均トルクを計測。周面摩擦による過回転等の影響を回避して、その深度の土そのものの強度を測定できる。

● SWS 試験

ロッドの先端に掛かる荷重（もしくは回転数）により、地盤の強度を測定

◆ジャパンホームシールド株式会社<概要>

- (1)商号 : ジャパンホームシールド株式会社
- (2)代表者 : 代表取締役社長 齊藤 武司
- (3)本社所在地 : 東京都墨田区両国 2-10-14 両国シティコア 17F
- (4)会社設立 : 1990年3月1日(平成2年)
- (5)事業内容 : 地盤調査及び関連業務、地盤補強業務、地盤環境診断業務
- (6)親会社 : 株式会社 LIXIL
- (7)ホームページ : <http://www.j-shield.co.jp/>